

青森県輸出拡大戦略の取組状況

平成30年4月25日

青森県観光国際戦略推進本部
国際戦略プロジェクト推進委員会

青森県輸出拡大戦略①

戦略策定の趣旨

- 国内市場は、少子高齢化等による人口減少から縮小傾向にあるが、アジアをはじめとした海外市場は、経済発展・人口増加・富裕層の増加等により有望なマーケットが拡大
- 海外の経済成長を好機と捉え、本県の優位性を活かした農林水産品や中小企業の有望市場への販路拡大を強力に推進して積極的に外貨を獲得し、生産者等の所得向上、中小企業の振興を図る。

戦略の期間

平成26年度～平成30年度（5年間）

戦略目標

- 県産農林水産品輸出目標額 **210億円（平成30年）**
- りんご輸出目標量 **4万トン**

戦略の推進体制

- **関係機関の役割分担**
県・市町村・ジェトロ・国等の関係機関がそれぞれ役割分担しながら連携・協働
- **民間活力の有効活用**
金融機関、商社、関係団体の取組を活性化するとともに、民間活力やノウハウを有効活用

戦略的展開を図るための基本方針（3つの柱）

1 「分野ごと」

[最重点]

農林水産品（農林水産物及び加工品）

[重点]

工業製品

クール・ジャパン関連製品・サービス

2 「対象国・地域」

東アジア

これまでの人的ネットワークの活用

東南アジア

富裕・中間層の拡大、更なる経済成長

欧米

全産業分野での成熟市場と情報発信

3 「短中長期的視点」

短期的

「伸びる海外でチャンスをつかむ」よう
集中的な展開

中長期的

「世界が認める『青森ブランド』の確立」
を目指して基盤的な展開

青森県輸出拡大戦略②

分野ごとの輸出戦略

最重点戦略分野（農林水産品）

数値目標を設定しつつ、品目別に、輸出可能性が高い「重点国・地域」、輸出可能性を探る「チャレンジ国・地域」を設定し、対象国・地域の市場の状態に応じた段階的な取組を展開

<対象品目と対象国・地域>

対象国・地域	重要品目					トライ品目				
	りんご	りんごジュース	ながいも	ホタテサバ	加工品	コメ	ブドウ	イカ	カニ	畜産品(牛肉)
東アジア	◎	◎	○	◎		○	○	○		×
台湾	◎	◎	○	◎		○	○	○		○
香港	◎	◎	○	◎		○	○	○		○
中国	○	○	×	○		○	×	○		×
韓国	×			×			○	×		×
東南アジア	○	○	○	○		○	○	○		○
シンガポール	○	○	○	○		○	○	○		○
タイ	◎	○	○	○			○	○		○
インドネシア	◎	○	○	○		○	○	○		×
マレーシア	○	○	○	○		○	○	○		×
ベトナム	○	○	×	◎		×	×	○		×
フィリピン	○	○	×	○			×	○		×
アメリカ			◎							
アジア・欧米					◎					

※「◎」重点国・地域 「○」チャレンジ国・地域 「×」輸出不可

<取組方針>

- 1 輸出を目指した生産体制づくり
- 2 積極的な販路開拓と定着化
- 3 効果的な情報発信による認知度向上
- 4 商品力の強化と輸出商品の拡大

重点戦略分野（工業製品、クール・ジャパン関連）

県内中小企業の輸出力強化と、関係機関の取組の充実を図ることを基本戦略とし、対象国・地域を広く視野に入れ、企業活動に応じた段階的な取組を展開

<基本戦略>

区分	基本戦略
輸出実績のある企業	企業の独自性を尊重しながら、企業の状況に応じた「集中的取組」を展開し、県内輸出の先導的役割を担うフロントランナーとなるよう育成
輸出実績のない企業	未来の輸出の担い手として取組意欲の醸成をはじめとした「基盤的取組」を展開し、県内輸出の取組拡大と活性化を促進

※対象国・地域は、東アジア、東南アジア、欧米

<取組方針>

- 1 輸出の担い手の育成
- 2 輸出対象市場（国・地域）の適切な設定
- 3 商品・サービスの海外競争力強化
- 4 積極的な輸出ルートの開拓・拡大
- 5 企業への基盤的なサポート体制の確立

青森県輸出拡大戦略③

取組方針ごとの具体的な取組

最重点戦略分野（農林水産品）

方針1 輸出を目指した産地体制づくり

- （ア）輸出を意識する生産者の育成
- （イ）海外向け品質・食味重視の生産の確保
- （ウ）輸出量の確保及び安定供給

方針2 積極的な販路開拓と定着化

- （ア）輸出の担い手の発掘・育成
- （イ）ビジネスパートナーの確保
- （ウ）ターゲットを意識した販路開拓と定着化
- （エ）関係機関との連携等による情報収集及びサポート体制の構築

方針3 効果的な情報発信による認知度向上

- （ア）プロモーション活動の推進
- （イ）イメージ戦略の展開
- （ウ）マスメディア等の活用による情報発信

方針4 商品力の強化と輸出商品の拡大

- （ア）海外競争力のある商品の発掘
- （イ）海外需要に対応した商品づくり
- （ウ）国際基準に対応した商品づくり

重点戦略分野（工業製品、クール・ジャパン関連）

方針1 輸出の担い手の育成

- （ア）中小企業の輸出取組意識の醸成
- （イ）中小企業輸出担当者の実務能力向上
- （ウ）金融面でのサポート体制整備
- （エ）取組企業のグループ化

方針2 輸出対象市場（国・地域）の適切な設定

方針3 商品・サービスの海外競争力強化

- （ア）海外需要や国際規格・基準に対応した商品・サービスづくり
- （イ）知的財産の積極的活用による海外競争力強化
- （ウ）コスト低減による価格競争力強化

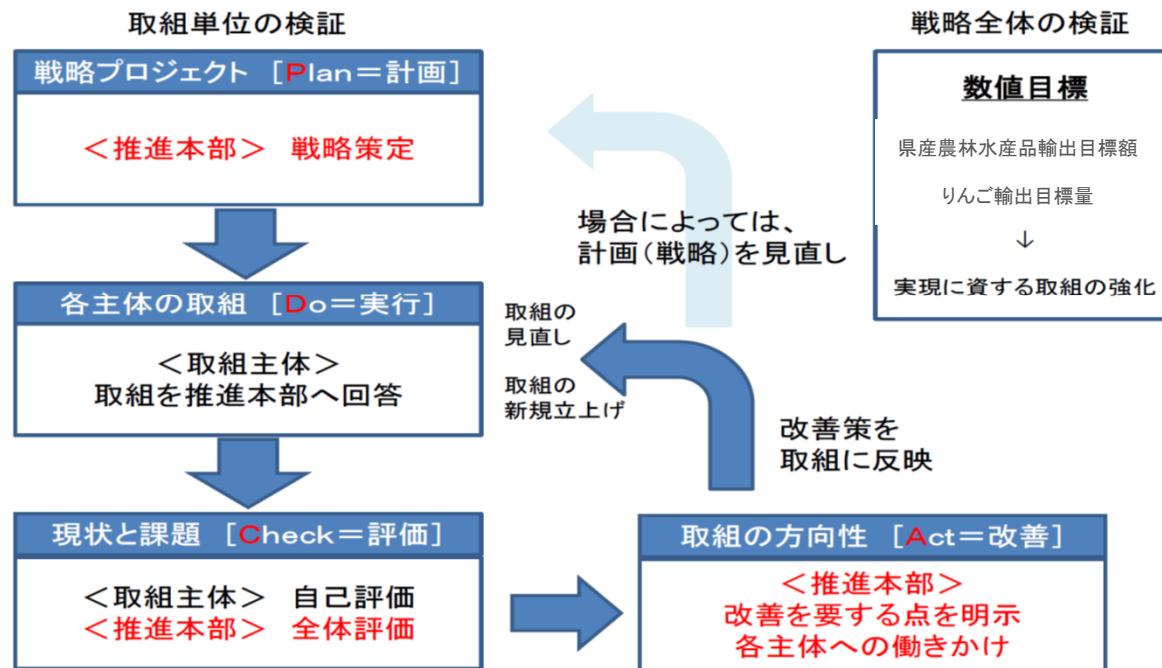
方針4 積極的な輸出ルートの開拓・拡大

- （ア）ビジネスパートナーの確保
- （イ）ターゲットを意識した販路開拓と定着化
- （ウ）物産と観光の連携による「青森ブランド」の確立

方針5 企業への基盤的なサポート体制の確立

青森県輸出拡大戦略の進行管理

青森県観光国際戦略推進本部の専門委員会である「国際戦略プロジェクト推進委員会」において、取組の進捗状況や戦略目標の達成状況の確認、検証、評価（PDCAサイクル）を行い、今後の取組に反映させる。



※ PDCAサイクルとは

Plan(計画)→ Do(実行)→ Check(評価)→ Act(改善)を繰り返し、継続的に改善すること。

Plan (計画): 従来の実績や将来の予測などをもとに業務計画を策定する。

Do (実行): 計画に沿って取組を行う。

Check(評価): 取組が計画に沿っているかどうかを確認する。

Act (改善): 計画に沿っていない部分を改善する。

数値目標

指 標	基準値 (平成24年)	目標値 (平成30年)	出所
(1) 県産農林水産品輸出目標額	102億円	210億円	青森県の貿易(ジェトロ青森) (当該年1月～12月の合計値)
(2) りんご輸出量(全国値)	14,898トン	40,000トン	貿易統計(財務省) (当該年9月～翌年8月の合計値)

<直近の状況>

県産農林水産品輸出額 (平成28年) 294億円 (達成率 140.0%)

※ 平成27年以前の実績との比較における継続性を確保するため、ジェトロ青森が公表した「青森県の貿易～2016年の青森県貿易概況～」の「農林水産物・食品」241億円に「紙製品(パルプ等)」53億円を加えている。

(平成27年) 248億円 (達成率 118.1%)

りんご輸出量(全国値) (平成28年産) 27,558トン (達成率 68.9%)

(平成27年産) 36,304トン (達成率 121.0%)

※ 当時の目標値30,000トン

Act 改善／平成30年度重点方針

- 1 青森りんごの台湾に続く市場開拓の促進及び台湾・香港における販売力強化
- 2 りんごに続く産品（ながいも、ホタテ、りんごジュース等）の供給量確保と市場開拓
- 3 輸出に取り組む企業の海外競争力強化（国際基準・海外ニーズへの対応）及び新規企業の発掘
- 4 高い成約率が期待できるマッチングや商談会等の実施

平成30年度の実行（最重点戦略分野：農林水産品）

D○ 実行（主な取組）

1 輸出を目指した生産体制づくり

- グローバルGAP等の認証取得支援、輸出先の植物検疫措置や残留農薬基準等に対応できる産地の育成
[県食の安全・安心推進課、県りんご果樹課]
- りんごの輸出拡大に向けた人材育成、台湾・香港におけるプロモーション展開・PR強化・小売部門の販売力強化、台湾・香港からの産地招請
[県りんご対策協議会、県りんご輸出協会、県りんご果樹課、県国際経済課、弘前市]
- ながいもの生産力の向上、担い手の育成・確保、流通・販売力の強化
[県農産園芸課]
- EU向けホタテガイの輸出促進に向けた養殖場等の登録、監視及び生産海域の衛生状況のモニタリング
[県水産振興課]
- ホタテガイの養殖実態調査等指導、養殖技術等モニタリング調査、TASC（適性養殖可能数量）制度の順守状況調査 [県水産振興課]

2 積極的な販路開拓と定着化

- 輸出の担い手となる県内企業の発掘・育成及び国内外のビジネスパートナーの発掘
[県物産振興協会、県港湾空港課、県国際経済課]
- りんご生産者等の輸出に対する機運醸成及び台湾側との信頼関係の強化
[県りんご輸出協会、県国際経済課、弘前市]
- 海外見本市等出展支援、商談機会等の提供
[八戸水産加工業協同組合連合会、青森銀行、みちのく銀行、県輸出促進協議会、ジェットロ青森、県地域産業課、県国際経済課、青森市、弘前市、黒石市、八戸市、むつ市、おいらせ町、田子町]
- 海外バイヤー等の招請による商談機会の提供
[ジェットロ青森、県国際経済課、弘前市、八戸市]
- 海外拠点を活用した県内企業とのマッチング支援及びフォローアップ
[ジェットロ青森、県国際経済課]
- 新輸出大国コンソーシアムによる総合的な海外販路開拓支援 [ジェットロ青森]

3 効果的な情報発信による認知度向上

- 対象国・地域の市場の状態に応じた段階的なプロモーションの実施
[県りんご対策協議会、県国際経済課、弘前市、八戸市、むつ市]
- 商品提案や「A!Premium」を活用したレストランプロモーションの実施
[県国際経済課]
- 県産品海外PR用シンボルマーク「青森の正直」の普及による県産品ブランドの認知度向上
[県国際経済課]

4 商品力の強化と輸出商品の拡大

- 「A!Premium」の利用促進に向けた取組
[ヤマト運輸、県港湾空港課]
- 海外需要・国際基準に対応した商品づくりの支援
[県国際経済課]
- 海外競争力のある商品の発掘と商品情報のデータベース化
[県物産振興協会、県国際経済課]

Act 改善／平成30年度重点方針

- 1 新たに海外展開に取り組む企業の発掘及び支援（個別訪問）
- 2 セミナー等を通じた海外展開への機運醸成、現地の市場動向等についての情報提供
- 3 海外商標申請等に関する関係機関との連携強化
- 4 海外ネットワークや専門家を活用した海外展開支援

平成30年度の取組（重点戦略分野：工業製品、クール・ジャパン関連製品・サービス）

D○ 実行（主な取組）

1 輸出の担い手の育成

- 貿易実務、海外市場セミナー等の開催
[青森銀行、ジェトロ青森、県新産業創造課、県国際経済課]
- 国内外関係機関との連携強化による海外ビジネスサポート
[青森銀行、みちのく銀行]
- ものづくり海外取引拡大アドバイザー及び工芸品マーケティング専門家による企業支援
[県国際経済課]
- 海外展開向け融資制度の整備
[県商工政策課]
- 輸出展開事業を対象とした助成制度の整備
[県国際経済課、弘前市、八戸市、黒石市、田子町]

2 輸出対象市場(国・地域)の適切な設定

- セミナーや相談会の開催、海外支援拠点の活用による現地輸出関連情報の提供
[青森銀行、ジェトロ青森、21あおもり産業総合支援センター、県新産業創造課、県国際経済課、八戸市]

4 積極的な輸出ルートの開拓・拡大

- 海外見本市等出展支援、海外向け商談会開催
[県国際経済課、ジェトロ青森、弘前市、八戸市、田子町、青森銀行]
- 海外拠点を活用した県内企業とのマッチング支援とフォローアップ
[ジェトロ青森、県国際経済課]
- 工芸品のテストマーケティング
[県国際経済課]

3 商品・サービスの海外競争力強化

- 海外見本市出展、海外商標等の申請経費の助成
[ジェトロ青森、県国際経済課]
- 津軽塗のブランディングの再確立
[弘前市]
- 八戸港の利用促進による国際物流拠点化
[八戸市]

5 企業への基盤的なサポート体制の確立

- 海外ネットワークの活用による現地情報の収集・提供
[ジェトロ青森、八戸市]
- 工業系ものづくり企業の海外展開をサポートするアドバイザーの配置
[県国際経済課]
- 県・市町村・国・ジェトロ等の関係機関の連携強化と民間活力の有効活用